



## イギリス短期研修プログラム 高1のプログラム

来年3月のイギリス研修は、今年の2学期に現高校1年生に案内します。

高校1年生(現高2)13名が春休みにイギリスへ渡り、歴史や文化、日常生活などを学びました。ドーセット州のハイクリフスクール生徒のご家庭にホームステイし、様々な経験をしました。研修のスナップ写真をいくつか紹介します。研修中の日々の動画をご覧になりたい方は、右のQRコードからどうぞ。



## ベジタリアン家庭でのホームステイ 高2C 有田 諒那

ベジタリアンの家ではビーガンと違って生き物を食べないではなく、お肉は食べず魚は食べても良かったです。朝は野菜よりフルーツがたくさん出てきて、トーストと一緒に食べました。卵も食べて良かったです。お昼はサンドウィッチでお肉がダメなので本物のお肉ではないけど大豆ミートのようなものがはさんでありました。ですが大体はレタス、チーズ、トマトやピクルスなどが日替わりで入っていました。お菓子も袋にベジタリアンの表記のあるものでチョコは特に関係なかったです。夜は主食は芋が多く、お米やパンの代わりでした。他にもお肉の代わりに豆を使った料理もありました。お肉が食べれなくてもとても満足できる食生活で日本に帰ってきてあらためて野菜などに対して意識を向けることができるようになりました。

## 日本の文化パフォーマンス 高2H 栗栖 秀弥

僕たちはホームステイ先のハイクリフスクールでソーラン節のパフォーマンスをしました!みんなが気持ちよくパフォーマンスでき、終わったら拍手と歓声の嵐でした!

また僕は剣道をしていたことからイギリスの道場の先生に防具をお貸ししていただき、剣道のパフォーマンスもしました!「切り返し」を披露したら「おい!おい!おい!」という感じです。ハイクリフ生がリズムに乗って盛り上がっていたのでとても嬉しかったです!バディの子たちも「よかったよ!!」と言ってくれたのでとてもいい経験になりました!

## イギリスの世界遺産の一部 国際部 渡辺



みなさん、こんにちは!国際部に配属となりました「渡辺裕多」です。どうぞよろしくお願いいたします!私は理科の生物が専門ですが、生物学は常に新しい知見が必要な学問であるため、日々英語を勉強して、最先端の知識を得るようにしています。なので、先生はこの2年間毎日欠かさずNHKの「ラジオビジネス英会話」を聞いています。

さて、私は生物の教員だけではなく、世界遺産の講師でもあるのです。みなさん、「世界遺産検定」という検定はご存じですか。私は、この検定のマイスター級というのを取得し、また、世界遺産検定を運営する「世界遺産アカデミー」の認定講師の資格も持っています。なので、世界遺産に興味のある生徒はぜひ声をかけてください!

今回はイギリスの世界遺産について紹介します。写真はすべて現地で撮ったものです。

まずはロンドンの象徴でもある時計台は、「ビッグ・ベン」の愛称として知られ、イギリスの国会議事堂でもあります。ここ、ウェストミンスター宮殿は世界文化遺産として登録されています。ロンドン市内観光の際には、ぜひここで写真を撮ってみたいですよ!

次に、謎の古代巨石文化の遺跡「ストーン・ヘンジ」はロンドンからは離れていますが、前にロンドン

から高速バスで行ったことがあります。小さな丘の上に大きな石が規則的に並べられ、これが何千年もの昔に建てられたことに感動を覚えました。最後に、ここ最近、世界遺産から登録抹消された、「海商都市リヴァプール」について話します。ここは私の大好きなビートルズの誕生の地でもあり、一度訪れたことがあるのですが、2021年に、行き過ぎた都市開発のために世界遺産リストから抹消されてしまいました。このように、削除される世界遺産もあるということは、勉強になりますね。

今回はイギリス特集ということでイギリスの世界遺産についていくつか紹介してみました!またほかの国の世界遺産を紹介していきたいと思います。

## 国際部のイベント

令和7年

夏休み 中3オーストラリア短期研修プログラム

9月 オーストラリア受け入れプログラム

10月 中学校 International Friendship Camp

令和8年

3月 高1イギリス短期研修プログラム

【年間を通じて外部イベントの情報も配信します】

## イギリスでは雨が多いというのは本当ですか 国際部 ブランチ

たしかに、イギリス人は曇り空などを指してよく“Typical English weather”(典型的なイギリスの天気)といった自虐的なことを言ったりします。ですが、これに関しても、実はロンドンの年間降水量は東京の約半分ということで、「雨の多い国」「天気の悪い国」という印象もみなさんがそこまで思っているほどではなかったりするんです。





### ロンドンの名称

ロンドンの町には過去にさまざまな名前が付けられていました。ローマ時代にはロンディニウム、アングロサクソン時代にはロンドンウィックやルデンプルクと呼ばれ、最終的にはロンドンと呼ばれるようになりました。

### 人種のるつぼ(A Melting Pot)

ロンドンには、世界で最も多様な民族が住む都市の一つです。人口の3分の1以上がイギリス国外で生まれ、ロンドンでは300以上の言語が話されています。

### 郵便切手

万国郵便連合のきまりで、どの国の切手にも発行国の国名を記載しなくては行けません。イギリスだけは、世界で初めて切手を作った国ということに敬意を表し、国名がなくても切手が国の形をしていれば使用が許されています。

### 紅茶の文化

イギリス人は、世界のどの文化圏の人よりも多くのお茶を飲み、日本人よりも多くお茶を飲むと言われています。正確な数は不明ですが、Statista.comによると、人口の3分の1が毎日2〜3杯のお茶を飲みます。

### 世界で最古の鉄道

19世紀のイギリスで鉄道が生まれました。産業革命によって、大量生産が可能になり、1802年、イギリス人のリチャード・トレヴィシックにより世界で最初の蒸気機関車が発明されました。しかし、レールが脆く故障も多かったため、その後、ジョージ・スチーブンスンにより改良された蒸気機関車ロコモーション号が初めて乗客を乗せた鉄道列車となりました。

### 地下鉄のエスカレーター

ロンドンの地下鉄には426基のエスカレーターが設置されており、1週間の総運転距離はおよそ地球2周分の距離と言われています。

### イギリスの通貨ポンド

イギリスの通貨スターリング・ポンドは1200年の歴史があり、現在でも使用されている世界最古の通貨です。

### 世界最大の城、ウィンザー城

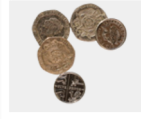
ウィンザー城は住居者がいるものとしては世界最大の城であり、イギリス王室の所有で、イギリス国王が週末に過ごす場所でもあります。およそ45,000平方メートルの床面積があり、ヨーロッパでもっとも長く使われている王宮です。

### 様々なアクセント

イギリスでは、約25マイル(45km)ごとに人々が使う言葉のアクセントが違っているとされています。スコットランド、ウェールズ、アイルランドそれぞれにも独特のアクセントがあり、それら地域の中にもさらに異なるアクセントで言語が話されています。

### ビッグベン

ビッグベンは時計塔というイメージがありますが、正確にはウェストミンスター宮殿(英国国会議事堂)の時計台につけられた最も大きな鐘の愛称がビッグ・ベンです。ビッグベンはタワーの5つの鐘の中で最も大きく、13.7トンの重さです。実際の時計塔自体はエリザベスタワーというのが正確な名称です。



## The British Music Scene

イギリスは、世界に多くの有名な音楽を送り出してきました。1980年代にはクイーンやデュラン・デュランなどのバンドが人気を集めました。1990年代にはオアシスやブラーが登場し、「ブリットポップ」と呼ばれる新しい音楽スタイルが生まれました。2000年代以降も、アデルやエド・シーランといったアーティストが世界的に活躍しています。彼らの音楽は、イギリスだけでなく、アメリカや日本など世界中で親しまれています。

Photograph Credits

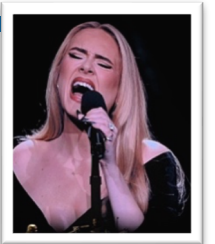
Ed Sheeran By Harald Krichel - Own work, CC BY-SA 3.0

Adele By Lady Lotus - Own work, CC BY-SA 4.0,

Ed Sheeran



Adele



イギリスの音楽は、ロック、ポップ、ソウルなどさまざまなジャンルで進化を続けており、多くの若いアーティストに影響を与えています。現代のイギリス音楽は、国境を越えて人々をつなぐ大切な文化のひとつとよく言われます。

## An interview with Ms. Sugio

国際部 杉尾・ブランチ

国際部の新メンバー、杉尾先生にインタビューしました。杉尾先生は英語の先生なので、英語で質問しました。先生は、全員が理解できるよう日本語で答えてくれました。

B. Sugio sensei, first can I ask you why you wanted to be an English teacher?

S. 中学生のころから他人に何かを教える仕事に就きたいと思っていました。大学で言語を専攻したので英語の先生になることになりました。

B. So, did you major in English?

S. もちろん英語も勉強していたんですが…主な専攻言語はデンマーク語です。

B. Denmark! It's a Nordic country, right next to England. Why did you choose to study Danish?

S. 一つは大学では自分ひとりでは学ばにくいマイナー言語を学びたかったからです。もう一つは北欧にいいイメージを漠然として持っていたからです。

B. I heard that you studied abroad in Denmark for a year. Can you tell us about that experience?

S. 2023年の9月から1年間コペンハーゲン大学に留学していました。私はデンマークの歴史について研究していたので歴史や文化に関する授業をとったり、史料を収集したり、時にはヨーロッパを旅行したりしていました。日本にいたとなかなかヨーロッ

S. パに行くのは大変ですからね。フランスやドイツ、スペインなどを回りました。

デンマークの人々は少しシャイな人が多いのですが、一度話してみると優しい方が多いです。みなさん「居心地がいい」こと、デンマーク語で“Hygge”を大切にしておられます。ワークライフバランスを大切にしつつも仕事の質を上げるために様々なことの合理化が他の国々よりも素早く進んでいく印象です。例えばデジタル化がいち早く進んでいる国で、公的な書類の申請などもペーパーレスで進んでいくのには驚きました。来年からデンマークは郵便局による手紙の配達廃止されるそうですよ。さすがにびっくりです。

また、これは世界的に言えるかもしれませんが日本文化がデンマークでも人気で、留学生仲間で最新の日本のアニメの話をしたりできることや、寿司レストランが日本のインドカレー屋さんがあるぐらいたくさんあることにびっくりしました。

B. Lastly, please say a few words in Danish.

S. Det er mit første år som engelsk lærer, men jeg vil gøre mit bedste. 英語の先生としては1年目ですが、一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

## 中3オーストラリア短期研修プログラム

国際部 ウッド

夏休み期間中、中学3年生14名がオーストラリアへ研修旅行に行きます。まず3日間シドニーを訪れ、その後メルボルンへ移動します。メルボルンでは、ヤラバレー・グラマースクールの生徒たちとの交換留学プログラムに参加します。事前学習の一環として、生徒たちは英語でのコミュニケーション能力の向上を目指し、集中的な英会話レッスンを受けます。また、オーストラリアについて調べ、その内容をグループで発表します。ヤラバレー・グラマースクールでは、生徒自身がオーストラリアの生徒に日本や日本文化について紹介する予定なので、そのための準備にも忙しくしています。多くの生徒にとって初めての海外旅行となるため、海外旅行の際の安全対策について十分に理解しておくことが不可欠です。事前学習では、生徒たちの研修が有意義なものとなり、オーストラリア旅行に万全の準備が整うよう、最善を尽くします。

